

構造改革は、日本の将来にどういふ変化をもたらすのでしょうか。また、私達の暮らしや価値観はどう変わっていくのでしょうか。今、生活をもっと快適で豊かなものにするために、地域の人々が集まった活動が再び注目されています。そしてその活動は、教育、防犯・防災、文化・芸術、まちづくりなどへと広がりを見せています。今回のシンポジウムでは、こうした地域活動の事例を紹介するとともに、公的機関や地域の人々、そして企業が協調して個性ある多様な地域をつくっていく——そんな新しい形の「公共」について多くの方々と共に考えていきたいと思ひます。



13:30~
主催者挨拶
来賓挨拶

河野 栄 内閣府官房審議官(経済社会システム担当)
山田 啓二 京都府知事(予定)
榎本 頼兼 京都市長(予定)

13:55~
基調講演

「希望ある生活を目指して」

○講師
山田 昌弘

今が旬!の地域活動団体からの報告

～ 国民生活白書(平成16年)より～

NPO法人ごめん・なはり線を支援する会 文芸委員会 企画研究担当 山口 義洋
沿線地方公共団体の住民が鉄道のファンクラブに入り、地域ぐるみで地域の足となる鉄道の運営を応援。(高知県東部地域)

NPO法人日本ガーディアンエンジェルス 京都支援員 異議 友明
若者を中心に、多くのボランティアがパトロールに参加。
地域の人々と連携して、非行や犯罪を未然に防ぐなどの活動を実施。(京都市)

NPO法人子どもネットワークセンター天気村 代表理事 山田 貴子
子どもの野外遊びを重視し、子どもが自然とふれあう機会を提供。
預ける側の都合に合わせて保育日を選べる保育者の運営。(滋賀県草津市)

「日本21世紀ビジョン」への提言

○パネリスト
垣内恵美子、白石 秀俊、橋 恵利子、初鹿野 聡、藻谷 浩介

○コーディネーター
藤井 昭三

14:55~
パネルディスカッション

終了 16:45

出演者のプロフィール



山田 昌弘

やまだ まさひろ

東京学芸大学教育学部教授
「日本21世紀ビジョン」に関する
専門調査会 生活・地域ワーキング
グループメンバー 生活達人委員会
委員

●講師

1957年東京府生まれ。81年東京大学文学部卒業。86年同大学大学院社会学研究科博士課程修了。東京学芸大学教育学部助手、同専任講師、同専任教授を経て、2004年より現職。専門分野は、憲法社会学、都市社会学、内閣府国民生活審議会委員、東京府児童福祉審議会委員など担任。著書に『パラサイトシンドロームの時代』、『家族のリストラクチャーリング』、『希望地帯社会』など多数。



垣内 恵美子

かきうち えみこ

政治学研究大学院大学文化政策プログラムディレクター・教授
「日本21世紀ビジョン」に関する
専門調査会 生活・地域ワーキング
グループメンバー

●パネリスト

東京都生まれ。東京大学法学部卒業、シドニー大学大学院経済学修士(人文学在外研究員)、東京大学大学院工学博士。90年文部省入省。東京大学国際交流課長、衆議院文教委員会調査室長、滋賀大学経済学部・生涯学習教育研究センター助教授、文化庁長官官庁文化政策室長、国府連合大学高等研究所学外担当、一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授。04年現職。専門分野は、文化政策、文化資本の評価・保護、文化と地域の活性化。著書に『文化政策論』、『文化政策の成敗』、『文化の発展を評価する-CVMによる世界遺産高山五箇山合掌村集落の事例—』など多数。



白石 秀俊

しろいし ひでとし

国土交通省国土計画局地方計画課地方計画調査官 兼内閣府生涯学習「日本21世紀ビジョン」に関する
専門調査会 生活・地域ワーキング
グループメンバー

●講師

1964年大分県生まれ。86年東京大学文学部卒業後、国土庁(現国土交通省)入庁。国土庁地方政策課総務課長補佐、総務課長、総務課長補佐、総務課長補佐、国土交通省総合政策局政策課長補佐を経て、2004年より現職。「日本21世紀ビジョン」に関する専門調査会 生活・地域ワーキンググループメンバー



橋 恵利子

たちばな えりこ

NPO法人うつくしい京都理事長/
NPO法人京都市の緑公園職員/高齢者とのためのコミュニティスペースさくらサロン代表

●講師

1952年京都生まれ。1974年アートフラフアスタジオ・マッシュルーム主宰。1979年手しごとやアートスタジオ設立。2000年プランニングオフィスコルド設立。02年NPOうつくしい京都設立、代表就任。03年現職。さまざまな現場で京都市に関わりを持つ人々に対し、京都で暮らす私たちが京都の良さを再認識し「かたち」ではなく、そこに込められた美しい「こころ」を生活文化として学び、次世代に継承していく事を目的に活動している。



初鹿野 聡

はつかの さとし

NPO法人きよたけ都ハートム代表/
建築士

●講師

1962年宮崎県生まれ。80年宮崎県警察官。89年警庁出向。96年現職。99年(有)エクスセル一橋建築士事務所設立。代表取締役就任。2002年地域市民による自立した地域社会を目指す社会的事業の拠点としてNPO法人きよたけ都ハートム発足。代表就任。03年現職。高齢者が安心して暮らし、子どもを健全に育成できる地域社会の維持・発展を目的に活動している。青柳風船会関係者調査会専門委員、宮崎県知事補佐支援センター広報調査部委員、清純町生野マスタープラン策定委員、宮崎県社会福祉事業官調査員、普及センター講師、清純町立加納中学校学校長補佐。宮崎県下各地の中学・高校や教育委員会関係団体、社会福祉関係団体、県、事業所などで数多くの講演を行う。



藻谷 浩介

もたに こうすけ

日本政策投資銀行 地域企画部参事、
NPO法人地域経済支援ネットワーク
理事
「日本21世紀ビジョン」に関する
専門調査会 生活・地域ワーキング
グループメンバー

●講師

1964年山口県生まれ。東京大学法学部卒業。88年警備銀行(現日本政策投資銀行)入庁。94年米五コロンビア大学経営大学院MBA取得。(財)日本経済研究所調査員研究員を経て現職。内閣府観光力強化推進委員会委員、東京建設審議会調査部委員、文部科学省地域振興アドバイザーなど担任。専門分野は、地域経済(まちづくり、地域産業振興、観光振興、交通機関ほか)。企業の市町村への進出はすべてを助けた経験があり、現在は各地で年間300以上の講演をこなしている。



藤井 昭三

ふじい しょうぞう

京都新聞社論説委員

●コーディネーター

1947年京都市生まれ。70年京都新聞社入社。編集局転任を経て1971年読者支隊に赴任。74年監理課、79年社会部から山城総局(現・南都支社)へ。その後、富井本社などを経て、92年八幡支局長。94年文化報道部長代理、富井本社編集部長、同・東北総局長などを歴任。04年10月から現職。